

せいよ地域おこし協力隊員募集要項

西予市は約515平方キロメートルの広大な面積を有し、西は宇和海に面し、東は四国カルスト台地に連なる山々が広がります。海拔0メートルの臨海部から内陸部の平野、そして標高1,400メートルの山間部までと変化に富んだ地形から、美しく豊かな自然環境や景観、多様な産業を誇りとしています。また、海、山、里の祭りやイベントなど多くの文化に触れ合えるまちです。

市内には、「自分たちの地域は、自分たちの手で」を基本理念として、地域が主体性を持って地域づくりに取り組んでいる27地域づくり組織（団体）があります。広域な当市において、地域が抱える課題は様々であり、特色ある取組みを行っているところです。

今回、そうした市内の地域づくり組織からの求めとして、地域の一員として地域で自立し地域の将来を担う人材を“せいよ地域おこし協力隊員”として募集します。

1 募集人数

◆1名

内訳：西予市野村町横林地区 1名（横林自治振興協議会）

2 業務・活動概要、応募条件

西予市職員、市民、関係団体等と連携しながら、別添の受入・活動計画書に基づく業務を遂行する。

【応募条件】

(1) 次に該当する人が応募できます。

①生活の拠点を3大都市圏（注1）と政令指定都市又は地方都市（過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村）としており、せいよ地域おこし協力隊員として採用後、西予市に住民票を異動し、地域が指定する住宅に居住することができる方。

（注1）3大都市圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県

②普通自動車運転免許証を取得している方、若しくは着任日までに取得を予定している方。

③住民と協力しながら、積極的に地域づくり活動のできる方

④コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスに興味のある方

⑤任期終了後、活動地域において起業・定住に意欲がある方

(2) 次に掲げる条件の何らかに該当する人は応募することができません。

①成年被後見人又は被保佐人。

②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人。

3 委嘱及び期間

- (1) 西予市から委嘱を受けます（市との雇用関係なし）。
- (2) 採用の日から採用年度の年度末までを一区切りとし、年度更新により最長3年まで。
（活動実績などにより更新をします。）

4 報償費

月額200,000円（国民健康保険等自己負担分含む）
（令和3年4月1日以降は月額225,000円）

5 待遇及び福利厚生

- (1) 雇用の形態ではなく、委嘱となります。
- (2) 西予市と受入地域づくり組織が地域おこし協力隊の活動に要する支援業務について委託契約を締結します。隊員の活動や生活上の直接的な支援については、受入地域づくり組織が行います。
- (3) 住宅は、受入地域づくり組織が準備した物件を無償貸与又は個人が借りた家賃を補助します。光熱水費等は、自己負担となります。
- (4) 活動に使用する車両については、受入地域づくり組織が貸与します。
- (5) 活動に関連して出張等を行った場合は受入地域から旅費を支給します。

6 サポート体制

- (1) 地域おこし協力隊事業統括担当課（まちづくり推進課）に、地域おこし協力隊員相談担当者を配置します。
- (2) 配属される地域（支所）においても、地域おこし協力隊担当職員を配置し、地域とのパイプ役を担います。
- (3) 受入する地域づくり組織において、スムーズに地域に溶け込めるよう、地域の慣習やルールをアドバイスするなど、地域での暮らしをサポートするための体制を整えています。

7 応募手続

(1) 応募期間

令和2年12月20日（日）から随時受付

(2) 提出書類

①せいよ地域おこし協力隊応募用紙

②履歴書（市販のもの） 1部

○記入上の注意事項

- ・顔写真を貼付して下さい、職務経歴書は必要に応じて添付して下さい。

③レポート（1,600字程度。書式は自由）

◆レポートテーマ

地域おこし協力隊員に応募した動機（地域を選定した理由）、自分にできること・やりました

いこと、今までの経験を全て含めて書いてください。

※提出された個人情報については本公募のみに使用し、その他の目的には使用しません。

(3) 応募先

〒797-8501

愛媛県西予市宇和町卯之町三丁目434番地1

西予市役所 まちづくり推進「地域おこし協力隊員」募集係

(4) 問い合わせ先

西予市政策企画部まちづくり推進課 地域振興係 担当者：久保田

電話：0894-62-6403 Fax：0894-62-6574

Eメール：machidukuri@city.seiyo.ehime.jp

8 選考方法

(1) 【一次選考】

受付期間終了後、書類選考の上、合否の結果を応募者全員に文書等で通知します。

(2) 【二次選考】

一次選考合格者を対象に、地域の方及び市役所職員との面談等を実施します。

日時、場所等については、一次選考結果通知でお知らせします。

※二次選考会場までの旅費は旅費規程に準じて計算し、3万円を上限に支給します。

9 最終選考結果の通知

二次選考終了後、速やかに二次選考受験者に文書等で通知します。

※選考の経過及び結果についての問い合わせには応じられませんので予めご了承下さい。

せいよ地域おこし協力隊受入・活動計画書

1. 団体名 横林自治振興協議会
2. 隊員希望人数 1名
3. 隊員の活動地域 愛媛県西予市野村町 横林地区
4. 隊員の活動期間（予定） 委嘱の日から3年間
5. 居住地 横林地域内の空き家
（住所） 愛媛県西予市野村町予子林
（家賃） 約20,000円 受入地域づくり組織で負担
6. 活動車両の有無・借上料 有（リースにて対応）
7. 隊員の活動概要
 - 新規就農に向けた農業体験、研修（※地域内農業：シイタケ、きゅうり、柚子、米、露地野菜等）
 - ふれあいショップ運営（※横林農林業振興協議会運営店舗：生活用品、農業用資材、燃料供給施設、移動販売等）補助及び、交流拠点施設里山カフェ「イソップ物語」への地区内農産物の提供。
※ふれあいショップを活動拠点事務所としても活用。
 - 地域営農組織の立ち上げ（※農地集約、耕作放棄地解消、農業用機械の共同購入・利用、人材派遣 等）
 - 地域の情報発信、各種交流イベント企画
 - 横林農産加工所の活用 ○地域コミュニティへの積極的な参加
8. 隊員の定住に向けての支援概要
 - 住宅の提供（※地区内空き家等の斡旋）
 - 耕作用農地の提供、農業の技術支援（※指導先農家との仲介）
（※きゅうり栽培を希望される場合は、東宇和農業協同組合の研修施設の利用可能。）
 - 先進地視察研修、新規就農に向けた各種研修等の費用補助
 - 飲食店、消費者等のネットワーク・関係の構築支援
 - 地域コミュニティへの参加サポート（※相談窓口設置）
 - 里山暮らしの伝授

☆あなたの理想の“農業”実現に向けて、一緒に考えサポートします！

9. 連携する団体・事業所等

横林自治振興協議会、横林公民館、横林農林業振興協議会、横林岳塾（※ボランティア組織）、東宇和農業協同組合 等

10. 活動内容

- 新規就農に向け農業の体験、実習、研修、実践（※本人の意向、理想・計画に基づく）
- 地域コミュニティ、地域づくりへの積極的な参画。
- 元気で、前向きな田舎暮らしの実践！（※農地の提供可）

11. 活動計画スケジュール

（1年目）～ホップ『農業を知ろう↑』～

年 月	活動時間	内 容
4月	約160時間	<ul style="list-style-type: none">・横林地域探訪。（※横林の魅力をお伝えします！）・横林地区内資源の調査・研究。（※担当職員が補助！）・横林地域づくり組織への参画。・地域住民との交流。（※地域内イベント、交流会）・田舎暮らしの“いろは”伝授・居住環境の整備。（※これからの田舎暮らし！）
5月	約160時間	<ul style="list-style-type: none">・横林地区内資源の調査・研究。（☆春の山菜摘み遠足）・横林地域づくり活動への参画・協力。・地区内農家探訪・横林農林業振興協議会役員との交流会・東宇和農協研修施設での施設園芸研修
6月	約160時間	<ul style="list-style-type: none">・東宇和農協研修施設での施設園芸研修・横林グラウンドゴルフ大会参加・肱川漁協、鮎放流事業体験（地区内水産物研修）
7月	約160時間	<ul style="list-style-type: none">・東宇和農協研修施設での施設園芸研修・農業支援員として、きゅうり収穫での農業体験。・里山カフェでの地域イベント合同企画会議
8月	約160時間	<ul style="list-style-type: none">・東宇和農協研修施設での施設園芸研修・農業支援員として、稲作農家での農業体験・先進事例視察研修。・横林ふるさと祭り参加。
9月	約160時間	<ul style="list-style-type: none">・東宇和農協研修施設での施設園芸研修・地元ボランティアグループとの観月会。・横林情報発信検討委員会参加
10月	約160時間	<ul style="list-style-type: none">・東宇和農協研修施設での施設園芸研修・アグリビジネス研修参加。・地域SNS情報発信開始。

11月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・農業支援員として、柚子農家での農業体験
12月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・農業支援員として、しいたけ農家での農業体験。 ・里山カフェでのクリスマスイベント参画。 ・次年度活動計画検討会。
1月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・農業支援員として、しいたけ農家での農業体験。 ・先進地視察研修。 ・次年度耕作作物検討。
2月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・農業支援員として、しいたけ農家での農業体験。 ・協力隊、活動報告会準備。 ・次年度希望作付け作物決定。
3月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・農業支援員として、しいたけ農家での農業体験。 ・協力隊、活動報告会開催。 ・地区内、耕作農地検討。
活動時間計	約1,920時間	<ul style="list-style-type: none"> ※地域づくり組織の活動、地域コミュニティへの参画は通年 ※地域情報発信活動（※通年）

(2年目) ～ステップ『やってみよう↑』→～

年 月	活動時間	内 容
4月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・希望作付け作物、耕作準備。 ・地区内、耕作農地決定。 ・指導農家との打ち合わせ会。 ・しだれ桜、ライトアップイベント開催。
5月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・農業支援員として、きゅうり農家での農業体験 ・希望作付け作物、耕作準備 ・耕作農地整備。 ・地域集落営農検討会立ち上げ。 ・指導農家研修。
6月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・東宇和農協研修施設での施設園芸研修 ・播種。 ・指導農家研修。

		<ul style="list-style-type: none"> ・集落営農先進地、加工品開発研修。
7月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事。 ・ふれあいショップ夜市開催。 ・横林物産フェア企画、検討委員会 ・野村軽トラ市出店。
8月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事 ・里山カフェ合同イベント企画 ・横林ふるさと祭り参加
9月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事 ・鳥獣害対策研修会 ・横林農産加工所を活用し、加工品開発。
10月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事 ・横林物産フェア準備 ・希望研修開催 ・横林地方祭参加 ・消費者との収穫体験イベントの開催
11月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事 ・松山産業祭り出店 ・販路拡大研修 ・里山カフェへの生産品提供
12月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事 ・里山カフェイベント参加 ・次年度活動計画検討
1月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・協力隊活動報告準備 ・アグリビジネス研修 ・地域集落営農組織立ち上げ検討会
2月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・協力隊活動報告準備 ・次年度活動計画（※作付け作物検討） ・耕作地候補地募集 ・必要農業用資材検討
3月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・独立農業実践 ・協力隊活動報告 ・耕作地検討
活動時間計	約1,920時間	<ul style="list-style-type: none"> ※地域づくり組織の活動、地域コミュニティへの参画は通年 ※地域情報発信活動（※通年） ※生産品の里山カフェへの提供（※随時）

(3年目) ～ジャンプ『定住に向けて↑↑』→～

年 月	活動時間	内 容
4月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・耕作地拡大 ・播種 ・しだれ桜ライトアップイベント参加
5月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・アグリビジネス研修 ・地域集落営農組織検討会
6月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・生産物出荷 ・就農に向けた必要資材検討 ・就農各種制度の調査研究 ・飲食店向け販促活動
7月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・地域集落営農組織検討会 ・野村軽トラ市出店
8月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・加工品研究、試作 ・横林ふるさと祭り参加
9月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・野村軽トラ市出店 ・就農、定住計画作成
10月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・新規就農準備、研修 ・アグリビジネス研修
11月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・地域集落営農組織検討会 ・必要農業用資材選定、購入計画策定 ・販促イベント参加
12月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・就農、定住計画完成
1月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・活動報告作成
2月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・活動報告完成
3月	約160時間	<ul style="list-style-type: none"> ・農業実践 ・活動報告会、就農計画発表 ・農産加工品発表

活動時間計	約1,920時間	※地域づくり組織の活動、地域コミュニティへの参画は通年 ※地域情報発信活動（※通年）
-------	----------	---

※上記はあくまでも計画です。協力隊の方、自らが考え、実践したいと思われる取り組みを地域で一丸となって、協働の元、支援します♪

※活動計画スケジュールは、委嘱時期や活動の進捗、受入れ地域の状況等に応じて変更が生じる場合があります。